

Admission Guide

入学案内 2023

別添 学生募集要項 / 入学志願票 / 推薦書 / 学費・寮費明細

北京外國語大學



Beijing Foreign Studies University
北京外國語大學 中文學部



メッセージ	2
教育理念	6
国際交流教育後援会	7
カリキュラム/学習システム	8
就職・キャリア支援	10
卒業後の主な進路	11
卒業生からのメッセージ	12
在学生からのメッセージ	14
私たちの1年	18
キャンパスライフ	19
課外活動	20
在校生のおすすめ	21
夏季研修ツアー	22
学内施設	23
北京(所在地)	24



北京の4年間は きみを変える。



北京外国語大学は、1941年中国・延安に創設された「延安外国語学校」を源流とする伝統と歴史を誇る大学です。創設以来、幾多の優秀な卒業生を送り出し続け、中国国家中枢はもとより世界に活躍する人材を輩出してきました。

現在では、25の学部で1,200人以上の教職員を有し、特に外国語学部は101言語の外国語を教育する中国国内でも有数の教育機関で、国の重点大学の一

つに指定されています。

1992年、北京外国語大学と香坂順一国際交流学院長（当時）との協定により、国際交流学部を設立しました。

その後、アジア各国の留学生に門を開き、さらに近年、目覚ましい中国の社会発展に伴う欧米など世界50カ国余りの国々から集まる留学生の増加と、全学の国際交流事業の充実に即して「中文学部」（原名は中国語文学学院）と名称を改め、発展を続けています。



中国トップレベルの

外国語大学への誘い

北京外国語大学
学長 楊丹

北京外国語大学は北京市海淀区西三環北路に位置し、三環路を挟み東西二つのキャンパスに分かれております。本学は中国の教育部（日本の文部科学省にあたる）が直轄し、中国で初めて「211工程（中国全国で約100校の指定重点大学）」と「985工程（世界レベルの大学を構築するため211工程より選ばれた約40校の重点大学）」対象校に指定され、さらに最初に「双一流（世界一流大学・世界一流学科）」に指定された高等教育機関でもあります。

本学は中国共産党によって創設された最初の外国語高等教育機関で、前身は1941年に建学された延安外国語学校です。新中国成立後は外交部（日本の外務省にあたる）の管轄に属し、1954年に北京外国語学院と改称され、1980年以降は教育部の管轄となり、1994年に北京外国語大学に改称されました。

現在、北京外国語大学では101の外国言語の授業を開設しており、これは現在中国と国交のあるすべての国の公用語の授業を開設していることとなります。また、本学には121の専攻があり、うち44の専攻は全国でも本学にしかない専攻科となっており、現状では国家重点学科は4科、北京市重点学科は7科を有しております。現在、約5,600人の本科学大学生、約3,100人の大学院生（修士・博士生）、約1,600人の留学生在が学んでおります。

人材管理システムの刷新により、教師陣のレベルを全面的に引き上げ、現在の教職員数は1,200余名で、教師の90%以上は海外での教学経験を有しております。また、世界60の国と地域から招聘している外国籍教員は200名近くにのぼっております。

過去70数年にわたり、本学は中国と世界の懸け橋となるべく人材の育成に尽力し、国内の最も優秀な外交官、政治家、弁護士、記者、学者、実業界のリーダー、そして数多の専門人材を育成し、中国国内では「共和国外交官のゆりかご」という栄誉を得ております。

私たちが北京外国語大学はすべての学生に家族のような温かさ、同時に厳格で多様な学科のカリキュラムを提供しています。小さくとも学生一人ひとりを大切にして、学生の誰もがワクワクするような大学生活を過ごしてもらっています。北京外国語大学では、学生の誰もが自分の学問的潜在能力を発掘でき、多様なサークル活動を享受でき、広範な社会的実践に参加するチャンスを得られると、私たちは信じています。

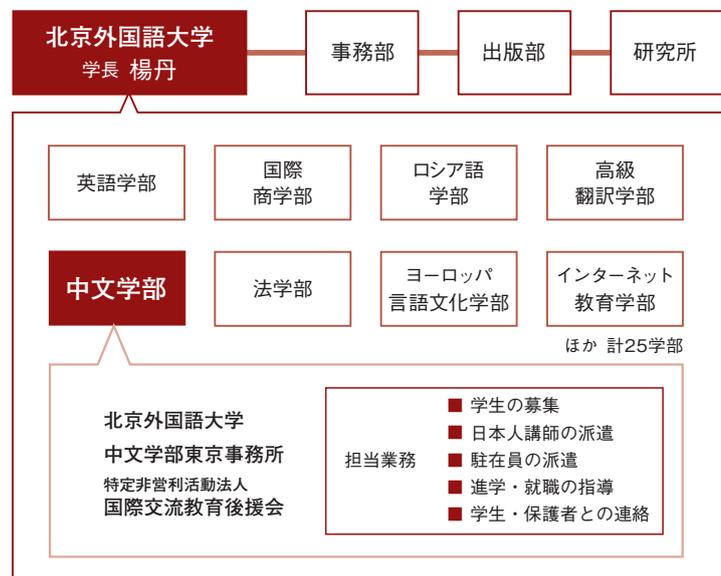
皆さまが北京外国語大学で学ばれることを心より歓迎いたします。ここでは、多種多様な文化を体験できる上に、あなたの独特な個性を持ち続けることができます。北京外国語大学では、皆さまにとって最良の学業と個性を伸ばす機会を提供しています。

北京外国語大学では、皆さまにとって最良の学業と個性を伸ばす機会を提供しています。

中文学部の機構と組織

中文学部では、留学した日本人学生が勉強に専念できるよう、万全の機構と組織を整え、自然に恵まれた環境・寮・教育設備をもっています。

また授業は北京外国語大学の現役教授と、日本から派遣する日本人派遣講師で構成するカリキュラムによって行われ、学生が安心して生活・勉強できるよう国際交流教育後援会が派遣した駐在員が多岐にわたってサポートしています。





北京外国語大学
中国語言文学学院
(中文学部)

学部長
詹福瑞

北京外国語大学は教育部直轄の全国重点大学の一つであり、中国の高等教育機関の中で最も長い歴史を有する、最も多くの言語を教授する、教育体系を完備している外国語大学です。

北京外国語大学中国語言文学学院（以下、「中文学部」とする）は中国人学生教育と留学生教育を一体化した教学研究機関であり、中国で最も早くに留学生を受け入れ、留学生教育にたずさわった学部であり、中国で最も早くに中国語国際教育専攻科（対外中国語専攻科の前身）と中国語国際教育修士専攻科を設置した学部の一つです。本学部は多岐の分野にわたる学科を有し、経験豊富で、職務に熱心な人材をそろえています。現在は専任教師が70名近く、兼任教師が60名近くおります。そのうち高位職階の教師は全教教師の50%を占め、博士学位を有する者は全教師の56%を占めます。また大多数の教師は海外での教学、職務経験を有しています。

中文学部は高度にグローバル化された学部であり、その下に中文学科、対外中国語学科と中国語研修訓練センターという三つの教育部門があります。本学部の全専攻科はいずれも世界に向けて新入生を募集し、また国家漢弁（国家漢語国際推広領導小組弁公室〔国家漢語国際普及指導グループ事務局〕の略称）の新中国学計画の受講生を受け入れ、育成しています。

現在本学部の国内外を合わせた在學生は1,300名近く、内訳は中国人學生600名近く、留學生700名近くとなっています。留學生は世界の50余カ国から、中国人學生は国内各地から来ております。同じ学部で学び、同じ教室で授業を受け、自由に交流することで、他では得難いグローバルな学習環境が形成されています。中国と外国の學生の学習のために異文化交流のプラットフォームを構築し、學生たちの学習効果と異文化コミュニケーション能力を著しく向上させています。



北京外国語大学
中国語言文学学院
(中文学部)

執行学部長
李建盛

中文学部の本科留學生教育は、中国語に精通した、中国文化および国情に熟知した優秀な人材の育成を目標としています。4年制本科留學生の募集は春期と秋期に分かれており、現在約400名の在學生がおります。

中文学部の本科留學生教育は1992年に始まり、今では整った教学モデルとカリキュラムを構築しており、教育全体設計、カリキュラム編成、テストと評価、教育指導と授業評価制などを含む総合的な教学管理制度を確立しています。知識の体系性はもちろんのこと、學生の言語コミュニケーション能力の育成にも非常に力を入れています。専攻に関しては、中国語専攻を基礎に、中国語語学、文学文化、經濟貿易、中外翻譯、中国語教員養成の5つの専攻コースがあります。

長年にわたり中文学部は日本、韓国、マレーシア、タイなどの大学と良好な学術交流およびパートナーシップを築いてきました。日本のNPO国際交流教育後援会、マレーシア政府、マレーシア・マラグループなどは毎年選抜した學生を中文学部に派遣しています。また、外国の大学と連携して本科留學生を育成するダブルディグリー（2学位取得）プログラムもあり、「2+2」、または「3+1」の方式で協力しています。

本学部はこれまでに2,000余名の本科留學卒業生を送り出しました。卒業生はそれぞれ世界各国の教育、文化、經濟貿易、外交などの分野において活躍し、中国とほかの国々との協力および交流に積極的に貢献しています。

北京外国語大学中文学部は皆さんを歓迎いたします。

将来の夢に向けて チャレンジを！

特定非営利活動法人
国際交流教育後援会 理事長 木村 太郎



今や、世界第2位の経済大国になった中国。日本をはじめ世界各国は、中国経済と密接な関係なしには成り立たなくなっていると言っても過言ではありません。また、中国語を母語とする人口は、中国はもとより世界中に分布し、まさに中国語は世界最大の母語話者人口を擁する言語となっており、国連の公用語の一つにも採用されています。このような状況下、昨今、中国では留学生が急増しています。北京外国語大学にも日本や韓国などのアジア諸国、さらに欧米諸国からの留学生が多数在学しています。

もともと外交官や通訳者養成を目的として、留学生を積極的に受け入れてきた北京外国語大学は、中国の伝統ある国家重点大学のひとつとして知られており、その中国語教育のレベルは世界トップクラスと言えます。しかも50か国以上の留学生が集うキャンパスはウルトラグローバルです。留学生受け入れ環境も抜群で、図書館はいうに及ばず、カフェ、スポーツジムなどの共用施設は、夜遅くまで各国からの留学生の活気に満ちあふれています。留学を終えた皆さんが、中国をめぐる国際経済、貿易などの分野において国際人として大いに活躍されるこ

とを期待するものです。

本会が提供する北京外国語大学中文学部正規留学プログラムは、学内では、敬意をもって「香坂班」と称される日本人留学生だけのために設けられた特別なプログラムです。

中国語力ゼロからのスタートでも4年間で学位取得を可能とする正規留学プログラムは、世界でも類を見ないのではないのでしょうか。

本会は北京外国語大学中文学部の東京事務所として、受け入れ窓口の役割を担うだけでなく、香坂班で学ぶ学生の保護者で構成される教育父母会と密接に連携して、入学後の学習・生活指導、卒業・学位取得に至るまでの支援体制を取っています。大学との強固な連携により、大学構内に専用の常設事務所を設置し、日本人職員1名の常駐により、緊急時にも最良の対応が可能な体制は、必ずや、皆さんの中国留学を成功に導くはずで

4年間の北京留学があなたを変える——中国語、そして中国を学び、皆さんの将来の夢の実現に向けて、ぜひチャレンジをしてください。



2020年1月 卒業式合同記念撮影

北京の4年間は きみを変える

北京外国語大学
留学生弁公室
主任 李 氷



北京外国語大学は1941年に創設され、中国で最も歴史が古く、最も多くの言語を教授する教育体系を完備した外国語大学であり、また中国で最初に外国人留学生を受け入れ、中国語課程を開設した高等教育機関の一つでもあります。

北外は101の外国語言語、121の専攻科を有し、海外に23か所の孔子学院を有し、国内トップクラスに位置し、世界各地の400以上の大学と交流協定を交わしています。

北外は不断に多言語と活発な国際交流提携という優位性を活かし、大学の高品質な資源と連結し、外国人学生の募集および育成システムの新モデルを積極的に模索しています。2008年より、本学の留学生教育は非言語学科国際化課程へといっそう発展を遂げ、単一の中国語教育から非中国語教育と学位取得教育への転換に成功しました。現在、本学の外国人学生募集業務と育成計画は絶えず整備され、一般中国語研修から学歴（学士、修士、博士）取得教育まで、数週間の短期強化研修から数年間にわた

る系統的学習まで多層的な教学体系を形成しています。

現在まで、本学はすでに外国人学生3万余名を育成し、卒業生は世界各国の外交、教育、新聞出版、経済貿易などの領域で活躍し、はなばなしい業績をあげています。北外には世界109か国の約1,600名近くの外国人学生が在籍しており、日本の高校を卒業後ここに学びに来れば、世界各地の友人と知り合いになることができます。

今後、私たちは従来どおり北京外国語大学の建学理念「外[外国語]、特[特色]、精[エリート]」と校訓「兼容蓄[異なるものを同時に受容する]、博学篤行[広く学び篤く行ふ]」の精神を受け継ぎ、本学の外国人留学生に対しては中国を知り、中国の友となるような人材になってもらうように育ててきています。思考弁別能力と異文化を乗り越える能力をもち、異文化への理解力が高い、卓越した競争力とグローバルに活躍できるハイスペックな人材を育成するよう絶えず力を注ぎます！

北京での留学生生活を サポートします。

国際交流教育後援会
北京事務所駐在員
松田 貴博



国際交流教育後援会の北京事務所は東院の中文学部内にあります。駐在している私の主な業務は下記のようになります。

- (1) 学生の皆さんの生活上や学習上の悩み、困ったときの相談（毎年1回全員に個人面談を実施しています）。
- (2) 皆さんの中国語の学習に対するモチベーションの強化（学習方法のアドバイス、希望者への学習会実施、相互学習やランゲージパートナーの紹介）、就職活動のアドバイスなど。

- (3) 成績表・出席表、学部から出される学務資料を本部へ伝達。学生の皆さんには、学習に専念してもらうよう支援いたしております。

一見4年間という留学期間は長いように思えますが、あっという間に過ぎてしまうでしょう。この4年間で皆さんがより実践的な中国語力を付けられるよう、人としてより成長できるよう、何よりも卒業するときに「北京外国語大学」そして「香坂班」の看板を背負い世界に羽ばたけるようサポートをしていきたいと考えております。どうかよろしく願いいたします。

井戸を掘った 人の名は 消えない

日本有数の中国語学者・香坂順一は、大東文化大学学長のときに実現した北京外国語大学との間の強い提携を基盤に、同大学長の退任前後に交渉を重ね、1992年、長年の夢であった日本人留学生のための4年制本科、「国際交流学部」(現中文学部)設立の協定を結びました。

日本人学生の理想的な教育環境を作り上げたいという香坂順一の熱情に、中国政府・大学側も最大の厚意で応え、同大学および他国からの留学生と異なる学制を設けて、日本社会の慣例に沿った4月から3月の学年度、日本人講師による教養課程の履修などが認められました。さらに卒業によって、北京外国語大学の卒業証書、学士号証書の授与が定められました。この留学システムは、中国はもとより、世界においても稀有のものといえましょう。

中国には、「井戸を掘った人を忘れぬ」という成句があります。

香坂順一と北京外国語大学が、未来を築く共通の理念と、努力を惜しまぬ共同の作業で設立したこの学部は、時代の



元NPO法人
国際交流教育後援会名誉会長
故 香坂 順一

【プロフィール】

大正4年(1915年)6月7日生、昭和13年東京外語支那語部卒業、中国嶺南大学(現中山大学)修了。横浜高商、台北高商、台湾大学法政学部、大阪市立大学教授、北京大学外籍教授、大東文化大学学長、日本中国語検定協会理事長、北京外国語大学董事(理事)などを歴任。主著「現代中国辞典」「水滸伝語彙の研究」「白話語彙の研究」「中国語大辞典」(角川書店)など。平成15年(2003年)7月22日没。

変遷とともにアジア・欧米の学生にも門戸を開き、名称も変わりました。しかし北京外国語大学は、この留学システムを、今も公式に「香坂班」と呼んでいます。



2019年4月 日中青少年交流推進年オープニングセレモニー

キャンパスではもちろん、キャンパスの外へ出て学びます

中文学部留学生本科教育の特徴

- 専攻コース選択。本科1、2年次は専攻コースを分けません。3年次より学生の興味と希望に基づき、中国語コース、経済貿易コース、中国語教師養成コースなどの専攻コースを選びます。
- カリキュラム設計。本学部のカリキュラムには必修課程、専攻選択課程、普通選択課程および種々の自由課程があります。加えて、「香坂班」には日本語による一般教養課程もあります。また、複数の外国語課程、例えば英語、日本語なども開設しています。
- 学生の知識面を広げるために、中国文化と風土・世情、現代中国の政治と経済に対する理解を深めるために、4年次の第1学期に上海、杭州、蘇州などの地を巡る卒業実習を実施しています。
- 卒業論文指導科目を開設し、4年次に卒業論文指導教員を配置し、学生の卒業論文の具体的な指導と内容のチェックを行っています。
- 奨励制度。品行方正かつ学業優秀な学生については、北京外国語大学奨学金、国家奨学金、孔子学院奨学金などの申請を奨励しています。このほかに本学部は「優秀学生賞」「優秀班賞」「優秀卒業論文賞」「皆勤賞」などの表彰も行っています。

学期ごとの語学実践と文化体験イベント

- 技芸大会、作文コンクール、弁論大会、テレビ弁論大会、運動会、週末映画鑑賞、中国語コーナー、国際美食祭り、新年演芸の夕べなどのイベントを定期的に開催し、学生の中国語コミュニケーション能力を高められるよう工夫を凝らしています。また、本学部の留学生は全国規模あるいは北京市のコンクールにおいて優秀賞を多数獲得しています。
- 授業の延長上に、学習への意欲と情熱を刺激し、中国社会への理解をより深めてもらうために語学実践と中華文化の体験を行っています。
 - 北京市内：万里の長城、故宮博物院、頤和園など北京市内の名所旧跡への観光旅行や、中国カンフー、切り紙細工、泥人形作りなどの民俗芸能鑑賞
 - 北京市外：天津、承德、上海、西安、青島、安徽黄山、山東曲阜、山西平遥などの地域に出かけ、現地の人たちとの交流、工場や農村の見学、文化遺産や名所旧跡巡りなど

入学から卒業・就職まで、 留学生生活をサポートします。

NPO法人国際交流教育後援会について

私たち国際交流教育後援会は、北京外国語大学中文学部の東京事務所の役割を担い、推薦入学、学費納入の代行、留学に必要な諸手續の代行、入学後の学習、生活指導、就職活動のバックアップ体制をとっています。

日本では得難い恵まれた条件の中で4年間の充実した留学生生活を送れるよう、支援体制をとっております。

困ったときには、一人で悩まないで北京駐在員にご相談ください。北京外国語大学・中文学部は、皆さんを心から待っています。



2019年度入学式後の集合写真

閲覧室の設置

学生寮の中にNPO法人が派遣する学生専用の閲覧室を設置しております。日・中に関する書籍をはじめ、小説、ルポルタージュ、資格取得参考書、政治・経済・歴史関係など、さまざまな書籍をそろえ、学生の勉学や生活に役立つよう配慮しています。

必要に応じて中国語補習

授業はすべて中国語で行われます。北京駐在員は新入生の希望に基づき、日本語も交えて中国語の補習を実施します。これにより中国語ゼロからのスタートとなる新入生もスムーズに中国語を理解できるよう取り組んでいます。

香坂順一賞

2003年7月、中文学部の設立に寄与された香坂順一先生の逝去の後、香坂家から寄託された基金により『香坂順一賞』が制定されました。この賞は毎年の卒業生の中から、香坂先生が理念とされた「学業修得とともに国際人としての人格を形成する」に最もふさわしい学生1名を選び授与するものです。



2022年卒業 香坂順一賞
受賞者：川瀬泰平

教育父母会との連携

■教育父母会とは

北京外国語大学中文学部香坂班で学ぶ子供たちをもつ保護者で構成される、発足から25年の組織です。北京外国語大学・東京事務所と連携し、北京で学ぶ子供たちが学業に専念できるように、そして安心して生活できるようにサポートを展開しています。

■教育父母会の主な活動

年1回開催する通常総会において選出された役員が中心となり、以下の取り組みを行っています。北京外国語大学・東京事務所から報告される現地動向や学校行事などに関する、保護者向け情報発信（父母会ニュースおよびブログサイト）。北京で生活する子供たちに関わる各種課題解決に向けた活動、保護者からの相談への対応。



教育父母会第26回通常総会集合写真

■教育父母会定例会

毎月（1、8月を除く）開催する定例会では、北京駐在員からの最新情報入手しています。また、集まった保護者間での情報共有やさまざまな相談を行える場と位置付けることで、離れた地で生活する子供たちに対する保護者の不安解消に役立っています。

■通常総会・懇親会

毎年7月に開催。通常総会では、父

母会会員や在学生、NPO国際交流教育後援会の皆様にご出席をいただき、年次活動の報告や各種議案決議を行っております。また総会終了後、北京外大から招聘した先生の講演会を開催しています。先生方のお話を、日本で“生”でお聞きできることが、保護者の皆さまに好評です。懇親会は、父母会OBや卒業生もお招きして、盛大な交流の場となっています。

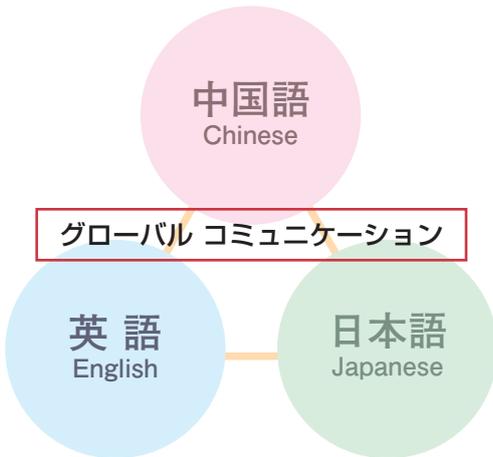


2022年1月教育父母会役員集合写真

中文学部ならではの 独特のカリキュラム・学習システム

中国語・英語・日本語の3カ国語教育

国際社会で活躍できる人材の育成を第一に、中国語教育を柱に、英語、日本語を組み合わせた高い水準のカリキュラムを編んでいます。中国の重点大学である北京外国語大学の優れた教授陣のほか、特に日本人の派遣講師による講義も取り入れるなど、他に見られない独特のカリキュラム構成が特色です。



Point 1 優れた教師陣が中国語の講義を行います。語学に留まらず、中国の文化・歴史、政治・経済の素養も同時に学んでいきます。

Point 2 世界へ羽ばたくために不可欠な英語教育にも力を入れます。

Point 3 日中間のより深い相互理解のため、それぞれの国の言語比較や歴史・文化などについて学びます。

Point 4 教養科目として、日本から派遣講師を招いて、日本語表現法、国際関係、経営学、政治・経済学などを学んでいきます。



中国語教育 少人数で密度の濃い授業を実践します。

中国語はまったくの初歩から始めます。また、日本と違い1クラス10名から20名の少人数で密度の高い授業が行われます。

語学は知識として学ぶと同時に、活用できる技能のひとつとして身につけられるように口移しの学習が重視されています。

基礎中国語（初級・中級・上級）
中国語会話
中国語ヒアリング
中国語文章表現
中国語視聴覚
中国語情報処理
中国語誤用分析
中国語概論、経済貿易中国語

英語教育 直接法と間接法の授業の併用でより高い学習効果を引き出します。

これから国際社会に出ようとする人にとって英語の習得は欠かせません。授業は英語だけで教える直接法、また中国語を交えて教える間接法の併用によって一段と学習効果が高まります。教授法が日本とは異なりますので、初歩から教えるというかたちで取り組むことになります。

英語総合（初級・中級）
英語演習

日本語教育 日本語の表現力と日本を学び中国語能力の向上へとつなげます。

中文学部では、日本から大学の講師を派遣し、教養科目を日本の大学と同じように講義します。この制度は北京外国語大学との協定により教育部（日本の文部科学省にあたる）の認可を受けている、ほかの大学には見られない特別なものです。いかに中国語ができていても中国語から日本語への的確な翻訳・通訳をするためには、高い日本語の表現力が不可欠です。また、母国の文化を学ぶことは、外国語の能力を高める必須条件なのです。講師は学内の宿舎に滞在していますので、皆さんの将来についての相談にも親身になってくださることでしょ。

北京外国語大学 中文学部

対外中国語学科課程

※カリキュラムは年度により変更されることがあります。

第1学年

- 初級中国語総合
- 初級中国語ヒアリング
- 初級中国語閲読
- 初級中国語口頭表現
- 英語総合

第2学年

- 中級中国語総合
- 英語総合
- 中国概況
- 中級中国語ヒアリング演習
- 中国映画鑑賞
- 中級中国語閲読
- 中国近代史
- 中級中国語慣用句
- 中級中国文法

第3学年

中国語専攻・経済貿易コース

- 経済貿易中国語
- ビジネス文章表現
- 経済貿易口頭表現
- 国際金融
- 英語演習
- 国際ビジネス
- 電子商取引
- 中国語情報処理
- 国際商法
- 管理学

中国語専攻

- 上級中国語
- 中国語情報処理
- 中国語視聴覚
- 中級中国語
- 中国語文章表現
- 中国語概論
- 上級中国語習慣用語
- 英語演習
- 中国芸術史
- 中国語思考と口頭実践

第4学年

中国語専攻・経済貿易コース

- 経済貿易上級中国語
- 卒業論文
- 経済貿易視聴覚
- 中国起業論
- 卒業実習
- マーケティング
- 翻訳
- その他
- 卒業論文指導
- HSK6級の文法と語彙

中国語専攻

- 上級中国語
- 中国語誤用分析
- 翻訳
- 中国語語彙通論
- 上級中国語視聴覚
- HSK6級の文法と語彙
- 卒業実習
- 論語の中の中国
- 卒業論文指導
- その他
- 卒業論文

北京外国語大学 中文学部 派遣講師講義カリキュラム

- 経済学概論
- 国際関係論
- 日中言語比較論
- 日中近現代史
- 経営学概論
- 日本語表現法
- 日中文化比較論
- 日本法学概論
- 哲学概説
- 心理学
- マスメディアと社会
- 中国現代経済論
- キャリアプラン講座
- 国際貿易論
- 中国文学概説
- グローバルマーケティング
- 地域多様性論
- 日中交流史
- その他

※ 4年間で指定された上記のいずれかの5科目（10単位）を受けて合格しなければなりません。

就職・キャリア支援

大学生活は、自分の将来をデザインするために大切な時間です。入学時から個別の相談ができる環境を整え、一人ひとりの夢の実現を応援しています。

毎年日本から専門的に就職活動を教授する講師を派遣し、2週間程の集中講座を行います。

キャリアプランの概要

1年次

講義形式	コミュニケーションゲーム：自己認識と他己認識の把握、社会性の向上を図る グループディスカッション：就活手法と役割の把握、創造性と志向性の向上を図る
到達目標	将来のビジョン（40歳目標）を策定。自己実現に向けたモチベーションの醸成と共に大学時代に培うべき能力の把握、能力獲得のための活動の明確化を図る

回数	時間	内 容
1	2H	■コミュニケーションゲーム：自己紹介 / 自己認識 / 他己認識 ■グループディスカッション：憧れる人物とその人物が持っている能力とは
課 題		自己の人生において成りたい理想の人間像と持つべき資質を考える
2	2H	■コミュニケーションゲーム：自己紹介 / 自己認識 / 他己認識 ■グループディスカッション：大学生までに得る力、するべき活動は何か
課 題		大学時代の活動計画作成



〈1年生向けの就職・キャリア支援〉

3年次

講義形式	コミュニケーションゲーム：自己認識 / 他己認識 / 社会性の向上を図る グループディスカッション：就職活動とキャリア形成の違いを学ぶ、戦略を立てる就活スケジュール / SPI / グループディスカッションを学ぶ / 自己分析 / エントリーシート 面接実践練習：グループ面接・個人面接の疑似体験とポイントの把握
到達目標	①グループワークを通じて発信力、傾聴力、問題解決能力などの社会人基礎力を培う ②自己分析を踏まえ、卒業後の生き方や働き方＝キャリアプランを具体的にイメージできる。 ③就職活動のスケジュールを理解し、自律的計画的に準備ができる



〈模擬グループ討論〉

回数	内 容	回数	内 容
1	コミュニケーションゲーム / 就活スケジュールを学ぶ / 働くとは？	6	グループディスカッション（初級編） / 面接回答集の作成
2	コミュニケーションゲーム / 未来を創造する（求められる人材、職種、業界）	課題	面接回答集作成
3	コミュニケーションゲーム / 自己分析の方法	7	グループディスカッション（実践編） / エントリーシートの書き方（実践編）
課題	自己の人生において成りたい理想の人間像と持つべき資質を考える。	8	個別面接対策（実践編） / 評価ポイントを学ぶ
4	コミュニケーションゲーム / キャリアデザイングラフ作成	9	グループ面接（初級編） / 評価ポイントを学ぶ
5	グループディスカッション（初級編） / エントリーシートの書き方（初級編）	10	個別面接対策（実践編）
		11	就活と人生の考え方 / 業界研究、OB・OG 訪問 / まとめ

就職ガイダンスの実施

マイナビ等の人材派遣会社が不定期で就職ガイダンスを実施していただきます。



〈マイナビ国際派就職ガイダンス〉



〈ACSA（アクサ）就活セミナー〉

インターンシップ

北京現地の日系企業で社会人の基礎業務に従事する機会があります。その過程でビジネスマナーを学んだり、適性を確認する事ができます。



〈某日系企業インターンシップの様子〉

就職活動報告会

毎年、卒業間近の4年生から後輩の学生に、就職活動の体験発表と相談会を提供してもらうのが伝統になっています。また、1年生対象に留学生活における学習や生活のアドバイスもされています。これらの活動を通して、学生間の絆がより深まっています。



〈先輩と後輩の絆〉

卒業後の主な進路

中文学部を卒業した先輩達は、日本や海外で夢を叶え活躍しています。

<p>【食品・化学関係】 (株)伊藤園 伊藤ハム(株) (株)カネボウ コスモ石油(株) (株)資生堂 (株)松屋フーズ (株)吉野家ディーアンドシー ワダカン食品(株)</p>	<p>(有)ノアクラフト (株)光通信 富士通(株) フジテック(株) 松下電送(株)</p>	<p>(株)ビックカメラ (株)ファーストリテイリング 不二貿易(株) (株)ベルーナ (株)ヤマダヤ (株)ヨドバシカメラ</p>	<p>【公共事業・航空】 (財)沖縄県人材育成財団 NPO法人国際交流教育後援会 日本放送協会 中国国際航空 中国春秋航空 中国東方航空 成田国際空港(株)</p>
<p>【電気・再生エネルギー・機械関係】 沖電気工業(株) オムロン(株) 梶原工業(株) (株)技術製作所 KOA (株) (株)多加良製作所 日本分光(株) 日立電線(株) フナイ電気(株) べんてる(株) ミネベア(株) (株)八幡ネジ (株)ヤマダ電機 (株)Looop YKK (株)</p>	<p>【不動産・建築】 共同エンジニアリング(株) (株)三栄建築設計 フォーシーズ(株)</p>	<p>【運輸・運輸機器】 アーク引越センター(株) オリエンタルモーター(株) 鴻池運輸(株) (株)交洋 梱包運輸倉庫(株) (株)レアール</p>	<p>【ホテル】 (株)パンパシフィックホテル (株)ホテルニューオータニ</p>
<p>【情報通信関係】 (株)NEC ソフト沖繩 (株)NTT ドコモ (株)ソフトバンク (株)大庄 (株)ディスタントビュー (株)デオデオ (株)デル トランスコスモス(株)</p>	<p>【商社関係・製造・小売】 アパマーケティング(株) 飯島物産(株) 伊藤忠商事(株) (株)イトーヨーカドー (株)イブサ 江守商事(株) 大分キャノンマテリアル(株) (株)オンワード樞山 (株)カナモト 群馬友好貿易(株) (株)小泉 (株)ザ・ギンザ CBC (株) ジャスコ(株) (株)ダイエー (株)Tokyo Base (株)トミー (株)豊通マシナリー トランスコスモス(株) (株)ドンキホーテ 日通商事(株) (株)ニデック (株)ニトリ (株)阪急阪神百貨店 日立化成商事(株)</p>	<p>【銀行・金融】 SMBC 日興証券(株) 野村証券(株) プレミアファイナンシャル サービス(株) (株)みちのく銀行 三井住友ファイナンス&リース(株)</p>	<p>【娯楽・芸能】 (株)オリエンタルランド セントラルスポーツ(株)</p>
		<p>【銀行・金融】 SMBC 日興証券(株) 野村証券(株) プレミアファイナンシャル サービス(株) (株)みちのく銀行 三井住友ファイナンス&リース(株)</p>	<p>【国・公・地 公務員】 外務省 埼玉県上尾市役所 埼玉県警 千葉県庁 東京都足立区役所 栃木県宇都宮市役所 長野県松本市役所 山梨県甲府市役所</p>
		<p>【保険会社】 (株)ジック</p>	<p>【その他】 アデコ(株) エストウエストオークションズ(株) 関西エアポートリテールサービス(株) サクラインターナショナル(株) ニプロ(株) レイス(株)</p>
		<p>【観光】 (株)日本交通公社 (株)名鉄観光 よろずや観光(株) リゾートトラスト(株) (株)錦水館</p>	<p>【学校関係】 NSG 新潟総合学院 東京ワールド外語学院 友ランゲージアカデミー</p>
			<p>ほか多数</p>

〈現地企業・団体〉

奥美工業(香港)
 広東三洋科龍冷(広東)
 集合智造(北京)科技有限公司
 東莞嘉財電子(広東)
 南京日本語学院(南京)
 光通信(大連)
 ヒューレット・パッカード(上海)
 ヒューレット・パッカード(大連)
 北京光明飯店
 北京日本学研究センター
 松下電子部品(天津)
 海南大学

〈大学院進学先〉

【国外】

オークランド語学大学大学院(NZ)
 ハーバード大学大学院(米国)
 北京外国語大学大学院(中国)
 北京師範大学大学院(中国)
 北京大学大学院(中国)

【国内】

愛知大学大学院
 共立女子大学大学院
 皇學館大學大学院
 秀明大学大学院
 攝南大学大学院
 大東文化大学大学院
 筑波大学大学院
 名古屋学院大学大学院
 福島大学大学院
 早稲田大学大学院

卒業生からのメッセージ

多国籍の人々との出会いが考え方をより豊かなものに



東京都立深川高等学校出身
2022年卒業（26期生）

渡邊 羽奈

私は北京外国語大学へ進学することを決めるまでの過程で、日本の大学への受験失敗という経験をしました。なぜ失敗したのか？ それは動機不足によって、勉強を頑張り続けられなかったからです。この経験を通して、私という人間はやりたくない、興味がないことをやり続けるには忍耐力が乏しすぎることに気づきました。同時に、この経験が「私が本当に好きなことは何か？」ということを考えるきっかけを与えてくれました。私が好きなことは人との関わりの中で、さまざまな価値観、考え方を学び、自分の知らない感覚と出会うということでした。人と話すことで、自分の見識が広がるのがとても嬉しいのです。刺激的だったのが、外国の方々との交流でした。なかでも中国人にとりわけ興味がありました。何故なら、皆さんも一度は感じたことがあるであろう「中国人は疎まれがちである」という現象がとても興味深く、「中国人って実際のところどんな人たちの？」という好奇心をかきたてられたからです。このような経緯から、私は中国語を学ぶために、中国へ留学するという決断をしました。

北京外国語大学での生活は、一言で表すと刺激にあふれた毎日でした。中国の方々と言うまでもなく、世界各国から集う同世代の学生たちと交流する機会がたくさんあり、日本という限られた空間の中では出会えなかった価値観に触れ、自分の思いや気づきに、よい意味で翻弄されていました。コロナウィルスの影響で北京での留学生活は2年という短い期間になってしまいましたが、この2年がなければ、自分が好きな今の私はいなかったと断言できます。

数か月後には社会人となる私から皆さんに伝えたいことがあります。それは、大学は勉強させてくれる場にすぎないということ。そして人の価値は大学の名前だけでは決まらないということ。就職活動を通じ、身をもって実感したことです。よりいっそう大事なのは、大学卒業時に胸を張って、自分にとって4年間よかった！と言えることだと思います。

忍耐力のない私でさえ、好きなことのためならと4年間頑張れました。中国語を勉強してみたいと思う人には、北京外国語大学への進学をお奨めします。勇気を出さずとも、片足を突っ込めば、優しい中国の先生方がサポートしてくれます。

刺激的な毎日が成長と学びを与えてくれる



東京都・学校法人実践学園 実践学園高等学校出身
2021年卒業（26期生）

本多 有希

私はずっと海外に興味があり、大学は絶対に留学したいと思っていました。最初は、日本の大学に入学して1、2年間英語圏に留学しようと考えていました。しかし、ちょうどそのころ中国人の爆買いが日本では話題になっていて、中国語が視野に入り、将来中国語をいかした仕事がしたいと思うようになりました。その国の言葉がある程度話せないと留学できないと思っていましたが、「香坂班」は中国語力がゼロでも4年間本科生として留学できると知り、北京外国語大学に入学することを決めました。言葉もわからず、何も知らない場所で過ごすことに対して、私は不安というよりもワクワク感のほうがとても大きかったです。

卒業して今思うことは、香坂班として北京外国語大学に留学して本当によかったということです。これは卒業生全員が口を揃えて言うことだと思います。長期休みで日本に一時帰国しても、早く中国に戻りたいと思うほどでした。中国での生活は毎日が充実していましたが、私がいちばんよかったと思うことは出会いです。外国語大学ということもあり、世界中から留学生が集まっています。共通言語を中国語として、外国人の友だちがたくさんできました。放課後に一緒に出かけたり、ときには一緒に自炊したり、さまざまな国の文化に触れることができとても楽しかったです。

もちろん、中国人の友だちもたくさんできます。私に、机に向かって勉強するというより、中国人の友だちとたくさん遊ぶこと話すことで、気づいたら中国語が話せるようになっていました。これが言語取得における留学のいいところだと思います。他にもまだ語り足りないくらい留学してよかったことはたくさんあります。

留学を少しでも考えている皆さんには、ぜひ北京外国語大学へ行ってほしいです。刺激的な毎日が皆さんに成長と学びを与えてくれます。いろんな価値観、文化、学びを与えてくれる楽しい環境は留学にしかないと思います。悩んでいる方はぜひ勇気を振り絞ってほしいです！

卒業生からのメッセージ

知らない国の人たちと生活する経験は人生の土台となる



東京都立杉並高等学校出身
2020年卒業（25期生）

長澤 草太

北京外国語大学に進学する前、私は特に語学に興味があったわけでもなく、英語の成績も特別よかったわけでもありません。どちらかといえば学年で最下位をとるくらい不得意でした。そんな中で私が北京外国語大学への進学を決意したのは、自分の「環境」を変えたかったからです。当時、18歳で自分が行ったこともない国で、知らない国の人たちと共に生活をする経験は、必ずその後の人生の土台となると思い進学を決意しました。

当たり前ですが、食事をしにレストランへ行っても、メニューに書いてある文字が違う、店員さんの話す言葉が違う、料理の味も注文の仕方やお金の払い方まですべてが今までとは違う環境でした。北京では中国語を学ぶことはもちろんのことですが、現地で働く社会人の方や、日本には出会えなかった経営者の方々にもよくしていただいたこともよい経験になりました。こうした出会いや日々の経験を通して、身近な小さな違いにも目を向けられるようになり、自分の感性や考え方を大きく変えることができたと感じています。

卒業して不動産会社に入社し、現在は転職を経て中国系の商社で働いています。中国のメーカーから産業ロボットを卸して日本の企業向けに販売する仕事です。現在中国のこうしたAI技術は、日本よりも高いレベルとスピードで発展し続けています。

中国の圧倒的なスピード感と経済成長を現地で身をもって実感したからこそ、外から日本を見ることでわかることや、違いに気づくことがたくさんあります。今、日本は学歴や職歴で評価されるのではなく、一人一人のスキルや能力、コミュニケーション力が重視される時代になってきていると思います。このような時代、中国語のスキルはもちろんですが、それ以上に、自ら行動することで得た、人とは違う経験が必ず役に立ち、自分を大きく成長させることにつながると思います。

一つの挑戦や行動が自分自身の人生を豊かにできるきっかけになります。ぜひ北京で、すてきな4年間を過ごしてください。

ひとりの時間を作らないで、外に出て中国語を使いまくる！



東京都立杉並高等学校出身
2019年卒業（24期生）

井澤 優太

後輩の皆様、こんにちは！

現在キャリアアドバイザーをしている井澤優太と申します。

シンプルに、中国語が話せるようになるのってかっこよくないですか？ そう思ったので北京に行きました！

学校の先生はよく「語学はツールにしかすぎません」って言うと思いますが、それは「教科書通りに教える語学」だからです。北京外国語大学で学べるのは「使える中国語、今後一生武器となる中国語」です。これからの世の中、日本人学生の誰もがもっているわけではない中国語というツールを一つもつだけで将来はぐっと広がります。

自分は大学時代4年間無遅刻無欠席でした。授業を受けるのはとても大切ですが、いちばん大切なのは、ひとりの時間を作らないで、とにかく外に出て授業で習った中国語を使いまくることです。北京で学んだ中国語を通して中国人だけではなく、アメリカ人、フランス人、ボスニア・ヘルツェゴビナ人などの友人ができ、今、一緒に仕事をしている友だちもいます。

中国語を話せる日本人はたくさんいますし、日本語を話せる中国人は日本にいっぱいいます。北京外国語大学ではもちろん中国語を学びますが、それだけではなく、多国籍の文化を学ぶことができるのです。自分たち島国育ちの日本人があまり学ぶことのない文化に直接触れることができます。

自分は在学中に、日中交流会、街コン、学生向けのキャリアアフォーラム、成人式運営、国際病院の集客などさまざまな経験をさせてもらいました。日本でも上記のイベントを開いているインカレはたくさんありますが、日本人が少ない北京でやることに意味があると思っていました。なかなかうまくいかないこともありましたが、振り返ってみるととてもよかったと思いますし、過去の自分を誇らしく思います。

北京外国語大学の4年間はとても楽しく、自分の行動次第で、価値観が広がり、友人が増え、気がつけば4年間があっという間に過ぎていると思います。

今迷っているそこの後輩！ 迷わず北京へ行っておいで！！

(写真左が筆者、2021年11月に結婚しました)

在学生からのメッセージ

入学して秋ごろ、通りすがりの中国人の話が聞き取れた

栃木県・学校法人白鷗大学
2021年入学（30期生）
2年生



小嶋 瀨風

私は、高校2年生の進路相談で担任の先生に北京外国語大学を紹介してもらい、初めてこの大学を知りました。将来、グローバルな環境で仕事をしたいと考えていた私にはぴったりの進路でした。中国への留学を通して自分の視野を広げられるように、今はさまざまなことに積極的に挑戦したいと考えています。北京外国語大学には、勉強に意欲的な学生が多く、日々お互いを高め合いながら学習に取り組んでいます。

北京外国語大学での学習はとても質が高く、中国語がまったくわからない状態で入学した私も1年生の秋ごろには、中国語の動画をみて内容を理解できたり、通りすがりの中国人の会話が聞き取れたり、また私の趣味であるお菓子作りでは、中国のアプリケーションを使ってレシピを探したりすることができる程度に成長しました。すべてを完璧に理解できるわけではありませんが、シェイシェイとニーハオしかわからなかった私にとっては、とても大きな進歩です。

入学当初は、クラスメイトが日本中に散らばっている状況で、友だちができるのか心配していました。ですが、オンライン授業でも毎日中国語学習を通して切磋琢磨することで、心から信頼できる一生の友だちをつくることができました。

最後に、私から後輩の皆さんにアドバイスを授けたいと思います。中国語初心者の方は、留学前に自分で拼音（ピンイン。中国語の発音表記）を学んでおくことをお勧めします。拼音は、授業が始まってすぐに学習しますが、少しでも先に予習を進めておくと、あとが楽になります。また、余裕がある方は単語を少し覚えておくとういと思います。授業が始まると、漢語（中国語文法）、口語（中国語会話）、听力（中国語ヒアリング）の3教科で同時に、たくさんの新出語句を覚えなければならないので、これも予習しておいたらよいスタートを切れると思います。優しい先輩たちが皆さんの入学を待っています！ ぜひ、一緒に有意義な大学生活を送りましょう！

オンライン授業を受けましたが収穫は大いにあった

茨城県・学校法人東洋大学
2021年入学（30期生）
2年生



松澤 遼香

私は高校在学時に、中国から来た留学生と同じクラスになったり、さまざまな国際行事の中で中国の学生とコミュニケーションをとったりする機会が多々ありました。それがきっかけで自身の中国に対しての理解が乏しいことを痛感し、中国に興味をもつようになりました。

そして、実際に現地へ行き自身の中国語を磨くとともに、価値観や視野も広げてみたいと思ったとき、当時の高校の先生から北京外国語大学を推奨され、行くことを決意しました。

北京外国語大学に入学して、早くも1年が過ぎようとしています。新型コロナウイルスの影響でずっとオンラインで授業を受けていましたが、現地に行けなくても収穫は大いにありました。北京外国語大学には毎週金曜日に各国の留学生たちが集まり、主に中国の文化や歴史、物語などを学ぶ活動があります。もちろん、すべて中国語で行われます。たまに他の国のことについて学ぶとき、日本の文化が出てくることもあるので親しみやすいです。私はそれらの活動に積極的に取り組むことができ、他の国の留学生や中国の学生たちとも仲良くなることができました。先生方は北京に行けない私たちのためにオンラインで学校内を見せてくださったり、現在の中国の様子なども教えてくださいます。

先生方の手厚いサポートにより自身の中国語のレベルも確実に向上しました。先生方は熱心にわかりやすく教えてくださいます。授業内でわからないところや間違ったところがあった場合、個人的に練習問題を出してくださったり、できたときでもちゃんと身に着いているか定期的に確認して下さったりします。また、オンラインではさまざまな大会があるので、時間があるときは積極的に参加するようにしています。大会に出ることによって、初めて知る単語や新しい知識にも巡りあえました。

北京外国語大学に入学したら、さまざまな行事に積極的に参加してみてください。必ず自身の成長につながると思います。困ったときは遠慮なく先生や先輩方に相談してください。きっと力になってくれるはずです。

ぜひ一緒に高みを目指して頑張りましょう！

在学生からのメッセージ

日本では体験できないことをたくさん経験していきたい

香川県・学校法人倉田学園 大手前高校高等学校出身
2021年入学(30期生) 2年生



竹内 緋菜乃

北京外国語大学に入学してあっという間に8か月がたちました。コロナウイルスの影響で北京に行くことができなくなり、毎日オンライン授業を受けるうちに慣れなかったパソコンも当たり前のように操作できるようになりました。ただ周りの高校時代の友だちがキャンパスライフを楽しむ中、自分だけずっとオンライン授業を受けることは想像していたよりも辛く、早く現地に行きたいという思いが増えています。

私が中国語を勉強し始めたのは高校3年生の冬でした。それまで中国語をまったく知らなかったのですが、入学前に少しだけ中国語に触れておきたいと思い、一から勉強しました。母音や子音を覚えることから始めると、聞いたことのない発音や、ピンイン、声調など覚えることがたくさんあり、泣きそうになりながら何回も音読しました。新しい言語を習得することがこんなにも難しく時間のかかることなんだと改めて実感しました。

入学するまではオンライン授業だけで本当に中国語が上達するのか、クラスメイトと仲良くなれるのかなど、たくさん不安はありましたが、先生方がレベルに合わせて丁寧に教えてくださり、わからないところがあればいつでも質問できる環境があったのでスムーズに勉強することができました。またグループワークや大学院生との会話の授業、合宿など同級生とコミュニケーションをとる機会を多くつくっていただき、最初に抱いていた不安はいつの間にか消えていました。

高校3年生のとき進路に迷い、さまざまな選択肢がある中で最終的に北京外国語大学に入学することを決めた自分の選択は間違っていなかったと思います。実際現地に行ったら、今まで学んできたことはもちろん、これから学んでいく多くのことを北京での生活にいかし、この大学でしかできないことや日本では体験できないことをたくさん経験していきたいです。

もし北京外国語大学に入学しようか迷っている方がいるのであれば、ぜひ勇気を出して挑戦してほしいです。きっと貴重な経験ができると思います。一緒に楽しい大学生活を送りましょう。

授業は優しく丁寧にわかりやすく、冗談も混じって楽しい

岩手県立不来方高等学校出身
2020年入学(29期生) 3年生



深瀬 加一

僕が北京外国語大学への留学を決意した理由は大きく分けて二つあります。一つ目は自分の得意な中国語を伸ばしたかった、二つ目は中国の生活に憧れていたからです。

ですが、今は新型コロナウイルスの影響により入学から1度も中国へいけないまま、ただただ1日1日が過ぎていきます。そんな生活をしていく中、勉強面や友人関係、将来などに対して徐々に不安と焦りが膨らんでいき、いつ自分の中で爆発するかわかりませんでした。

ニュースやネットでは「オンライン留学」という単語には特に敏感になり、気性が荒くなってものに当たるなど、今思うとあのころの自分は正気の沙汰じゃありませんでした。でも、そんな中、僕を支えてくれたのは、学生一人一人に寄り添い愛のこもった教育や指導をしてくれる大学の先生方、学生のために全力で手厚いサポートをしてくれる駐在員の方、そして何より一緒に切磋琢磨し、苦境を乗り越えようとしている仲間たちでした。

もしかしたら、皆さんの中には中国人は声が大きい、気性が荒い、大雑把、怖いなどのイメージをもっている人もいると思います。僕もその一人でした。ですが実際は真逆で、本当に本当に優しい人たちばかりで、授業を受けていてすごく心地よいです。個人的には日本の先生より10倍優しいと感じます。授業は優しく丁寧にわかりやすく、たまに冗談を混ぜてくれるので楽しく勉強をすることができます！

2021年の夏には父母会、後援会の方々の努力により、完璧な感染対策のもと、香坂班のみんなが集まって2泊3日の合宿を開催することができました。そこでは1年半の歳月を経て初対面をする仲間もいて緊張しましたが、それよりも感動のほうが上回り本当にうれしく、「オンライン留學生活」は最高にいい思い出になりました！

世界ではいまだ新型コロナウイルスが猛威を振るっており、現地へ行くことはまだ先になりそうですが、そんな状況でも僕たちは大学生活を満喫しています。皆さんもぜひ北京外国語大学へ入学し、未来へ向かって新たな一歩を踏み出しましょうか？！

在学生からのメッセージ

在学生からのメッセージ

受け身な態度では成り立たない環境があったから上達した

2020年入学(29期生) 熊本県立第二高等学校出身 3年生



飯銅 涼子

私が北京外国語大学に入学することを決めたのは、「ゼロから中国語を学べる」という魅力的なフレーズにひきつけられたからです。もともと大学生の間に留学したいと思っていました。というのも、日本はいい国と言われていますが、実際に他の国に住んでみないと自国のよさはわからないと思ったからです。その中でも中国を選んだのは、発展が目覚ましいことに加えて広大な地域の多種多様な人と関われると思ったことが大きいです。中国語が話せるようになることはもちろんですが、中国語を使って人と関わることで、視野が広がり、人生がより豊かになると思いました。

入学してからはや2年がたとうとしています。新型コロナウイルスの影響でまだ実際に校舎での学習は実現できていません。地方に住んでいる私にとっては、学校の人と会う機会もあまりなく、学校で実際に会って授業することって実はすごいことだったなと実感しています。とは言っても、学校の恩恵をまったく受けていないわけではありません。

入学したときは、「ニイハオ」と「シェシェ」しか話すことができませんでした。中国語で行われる授業に初めころはついていくのが精いっぱい、先生からの質問はもちろん、宿題が何なのかも聞き取ることもできなくて大変でした。そんなときにいつも助けてくれた同級生、どもったりしても粘り強く耳を傾けてくれた先生方にはとても感謝しています。

今は中国語でパワーポイントを使って発表することもできるようになって、自分でも驚いています。オンラインにもかかわらず、ここまで中国語のレベルが上達したのは、アウトプットする機会が1度の授業でもたくさんあり、受け身な態度では成り立たない環境があったからだと思います。

私自身入学を決める前はとても不安でしたが、一緒に頑張れる仲間に出会えて、この選択をして本当によかったと思っています。日本にいながらこんなにもすてきな出会いができたので、現地ではもっともっとかけがえのない出会いや経験ができると期待しています。少しでも北京外国語大学に興味をもった方がいらしたら、ぜひ入学することをお奨めします。

(写真右が筆者、左は同級生)

中国のドラマを観てリスニング力が圧倒的に上がる

2020年入学(29期生) 栃木県・学校法人佐野日本大学学園 佐野日本大学高等学校出身 3年生



尾花 唯加

まず最初に私が北京外国語大学に入学した理由について話します。私が北京外国語大学に入学した主な理由は三つあります。

一つ目は留学を通して視野を広げるためです。これまでは日本でしか物事に触れることができませんでしたが、中国という大きな国でさまざまな物事に目を向けることで、新たな視点や考えを取り入れることができ、将来さまざまな場面で生かすことができると思ったからです。二つ目は日本と中国の文化の違いについて知りたいと思ったからです。なぜなら長い歴史のある中国にはどのような文化があるのか、また日本の文化とどのような違いがあるのかに興味があったからです。三つ目は世界各国の人たちと交流するためです。北京外国語大学には私たち日本人だけでなくさまざまな国籍の人がいます。そうした人たちと中国語を勉強している仲間としてお互いに高め合うこともできると思っています。

次に実際の大学生活や勉強方法などについて話します。

私たちは新型コロナウイルスの影響により入学当初からオンライン授業になりました。最初はオンラインで外国語を勉強することにとっても不安でした。ですが授業中つまずいてしまっても先生方が優しく丁寧に教えてくださり、よく励ましの言葉をかけていただきます。これらが私のモチベーションにつながっています。また授業だけでなく駐在員の方や大学院生による補習など中国語に触れる機会がたくさんあります。

私が個人的にやっている勉強方法は中国のドラマを観たり映画を観たりすることです。入学して2か月たったころから観るようになりましたが、中国のドラマは日本のドラマとは違い40話以上あるものがほとんどです。最初は何を言っているのかまったくわからず、とても大変でした。ですが私はこの方法でリスニング力が圧倒的に上がりました。わからなかった単語などをメモして覚えるようにもしています。個人的にお奨めの方法です。

最後に、もし少しでも中国語に興味がある方はぜひ私たちと北京外国語大学で中国語を勉強してみませんか。北京外国語大学でしかできない貴重な経験がたくさんあると思います。

在学生からのメッセージ

充実したキャンパスライフと語学学習に集中できる環境

山形県・学校法人椎野学園 米沢中央高等学校出身
2019年入学(28期生) 4年生



高梨 翔

皆さん、こんにちは。私はコロナウイルスの影響で日本に帰国してから早くも2年が経過しようとしています。帰国してからのオンライン授業は現地教室時の授業と比べると退屈で飽きてしまうことがありました。勉強に対するモチベーションの維持が難しいと感じました。私は1年時に北京に留学していました。現地に留学していたときは、講義が朝8時から始まるので私はハードに感じました。留学した当初は、先生の話がまったく理解できず、授業に必死に付いていくレベルでした。1週間を通してほぼ毎日、その日の講義が終わってからは友だちと図書館に行って課題をこなしていました。図書館は夏は涼しく冬は暖かく、日本での勉強環境と似ていたの、だいたい勉強は図書館でやっていました。

勉強以外の活動は、サッカーです。留学生のサッカー部に所属していて平日は図書館での勉強が終わり次第、グラウンドに行き、楽しく練習していました。休日は土日のどちらかに試合がありました。試合が終わってからはみんなで食事に行ったり、違う大学の留学生とも交流したり、コミュニティの場は大きく広がったと思います。自分は、サッカーを通してたくさんの留学生と出会えたと思います。皆さんもサッカーに限らず、趣味の一環として現地サークルに入り、勉強のストレス発散にすることをオススメします。

現時点で私が現地に留学できたのは1年生時の1年間だけです。しかし、その1年間で自分が日本にいただけでは到底体験できない、さまざまな交流や苦勞を体験できたと思います。せっかく現地に行ったのに、ときには勉強ばかりで飽きることもあると思います。実際、自分自身がそうでした。そのようなときは友だちと食事に行ったり、深夜まで語り明かしたりするのがオススメです。同じ勉強している仲間がいる、それこそが、この香坂班のよいところだと思います。このように振り返ってみたとき、たった1年間の思い出だったとしても、たくさんの行事やイベント、他の国の留学生との交流があったのでとてもよい留学生活だったと思います。

今年度は感染症が終息し、皆さんに会えることを心から楽しみにしています。

北京外国語大学には自分を変えられる未来がきっとある

神奈川県・学校法人堀井学園 横浜創英高等学校出身
2019年入学(28期生) 4年生



森田 百合子

3年前、北京行きの飛行機に乗ったあの日の胸の高鳴りを今でも覚えています。

私は母が中国人であることもあり、中国という存在はかなり身近にありました。しかし、実際に中国で生活したことはなく、中国文化を実際に目で見て身で感じたい、また中国語も上達させたいという思いがあり、北京留学を決意しました。

北京外国語大学に入学し、3年という月日がたちました。親元を離れ、初めて日本以外の地で生活をするのに対し、初めはかなり不安がありました。携帯電話の契約や銀行口座の開設、果たして自分はいまできるのだろうか。この不安を拭い去ってくれたのが、香坂班の先輩の方々でした。携帯電話の契約や銀行口座の開設はもちろん、公共交通機関の使い方から宿舎のシャワーの使い方まで、さまざまなサポートをしてくださりました。留学してすぐ、先輩方と交流することができ、学生目線でサポートを受けられることは、香坂班に留学したからこそであり、こういった環境で留学してよかったと感じています。

北京外国語大学に入学してからのこの3年間、中国文化への理解が深まり、中国語のスキルが上達しただけでなく、何より大切な人たちとの出会いがありました。ともに異国で努力し生活している留学生のみんなです。同じ目標に向かって切磋琢磨できる仲間をもつことは、語学学習への意欲にもつながります。

新型コロナウイルスの影響で2年次からは残念ながら日本でのオンライン授業となってしまいました。こうした中、東京事務所は夏合宿などさまざまな支援をしてくださり、とてもありがたく感じています。また、学校の先生方は授業にグループワークなどを導入し、学生同士が交流できる機会を多くも設けてくれています。

「勇気は一瞬、後悔は一生」、失敗を恐れず、北京留学へ挑戦してよかったと心の底から思います。北京外国語大学への留学はこのうえない成長の機会です。自分を変えられる未来がきっとあります。一緒に頑張りましょう！

私たちの1年

春



【国際嘉年華】
国際嘉年華と呼ばれる留学生の文化祭。さすが北外、グローバルな大学です。



【入学式・市内観光】
初めて会った香坂班の仲間と入学式・市内観光へ。新しい仲間との大学生活が始まりました！



【グローバルな交流】
中国の学生や外国の学生との交流は本当に楽しいです。



【国内旅行】
夏休みを利用して友達と中国国内を旅行。授業で勉強した中国語を使うように頑張りました！

夏



【サークル・課外活動】
学部や大学を越えてさまざまな人との出会いがあります！



【「万里の長城」観光】
学校のイベントで世界遺産「万里の長城」へ！スケールが大きくてビックリです。

秋



【香坂班の仲間】
もう1年生が終わろうとしています。香坂班の仲間と一緒に、残りの留学生活も楽しみます！



【漢語角（中国語コーナー）】
毎週木曜日のお昼は中国人と留学生の交流イベント「漢語角」で中国語力を伸ばしています。

冬

世界各国の留学生たちと過ごす、 充実のキャンパスライフ。

北京外国語大学は、中国の政治と経済の中心である北京の西北に位置し、勉学に最適な落ち着いた環境の中にあります。公園と見まがうばかりの広い緑に包まれたキャンパス。その中に点在する校舎や宿舍。外国語学部では101言語の外国語教育を行っているため、キャンパスは世界各国の若者たちでいっぱい。ひと声かけるわずかの勇気さえあれば、世界各国の留学生の中から一生の友人が得られることも。また、先生や職員の方たちもキャンパス内に居住しています。

クラブ 活動

北京外国語大学は、同好会やクラブ活動が盛んです。スポーツ系のサークルでは日々、学生たちは青く広がる空の下、心地よい汗を流しています。他の学部の中国人学生、多くの国からの留学生と一緒に活動は国際性を育てるよい機会なので進んで参加しましょう。



仲間

キャンパスで出会うたくさんの仲間たち。校内で語り合ったり、食事をしたり、一緒に旅行をしたり、その楽しさは世界共通です。4年間で知り合う多くの国から来ている留学生は、自分の将来へとつながる生涯の宝物となるでしょう。



課外活動

Extracurricular Activities

北京外国語大学には、授業のほかに個人の才能や趣味に応じて、自主的に参加できる各種の課外活動があります。課外活動では、知識以外に協調性、忍耐力、責任感などを培うことができます。また、先輩、後輩ともに、共同作業をし、意見交換をすることで、社会的に広い視野をもてるようになります。そして、これらの過程は学生生活をより楽しく、豊かなものにしてくれることでしょう。

アジア文化カーニバル



中国建国 70 周年記念パレード



卒業実習



フォルクスワーゲン（上海）



ワハハ（杭州）、中国最大（世界第5位）飲料メーカー



コカ・コーラ（上海）

留学生パーティー



各種大会



コンペティション大会



スピーチコンテスト

2019年第1回「私が見た中国」在中留学生ショートビデオ大会



観光 & グルメ

広大な中国にはさまざまな観光地とグルメがあります。在校生に紹介してもらったものを一部抜粋してお届けします。



マラー香鍋



串屋



餃子屋

食

食べ物



出前 (韓国料理)



韓国料理屋



Hey Tea

観

北京スポット



遊園地



ボーリング場



SOLANA



歡樂谷 (レジャーランド)



798 芸術区



後海



世界公園

旅

中国国内旅行



大理アル海



ハルビン



兵馬俑



重慶



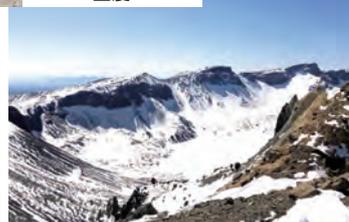
雲岡石窟



桂林



張家界



長白山



内モンゴル



太行山



上海



青島

在校生のおすすめ

2019年夏季研修ツアー（9泊10日間）



2019年夏に実施した北京外国語大学夏季研修ツアー（9泊10日間）の様子をお届けします。
 毎年夏に実施する予定ですが、予想外のコロナ禍によって、2020年、2021年の2年間は夏季研修ツアーを行えませんでした。
 2022年に期待します。興味がある方はお気軽にお問い合わせください。

日程表

日次	月日	都市名	時刻	行動スケジュール
1	7/31(水)	日本—北京	指定便あり	北京に到着後、自由行動
2	8/1(木)	北京	午前	入門中国語授業
			午後	大学キャンパス見学・自由行動
3	8/2(金)	北京	午前	入門中国語授業
			午後	中国文化講座
			夜	中国雑技鑑賞
4	8/3(土)	北京	午前	入門中国語授業
			午後	日本人在校生と交流
5	8/4(日)	北京	午前	入門中国語授業
			午後	日本語学部中国人学生と交流
6	8/5(月)	北京	一日観光	世界文化遺産故宮・天安門広場・王府井散策
7	8/6(火)	北京	一日観光	世界文化遺産万里長城・天壇公園、前門
8	8/7(水)	北京	午前	入門中国語授業
			午後	北京古文化街後海、南鑼鼓巷散策
9	8/8(木)	北京	午前	入門中国語授業
			午後	自由行動／買い物
10	8/9(金)	北京—日本	午前便指定	帰国

※以上の日程表は2019年度のものです。

主催：北京外国語大学中文学部東京事務所

学内施設

留学生寮での生活

4年間の留学生活は白楼（西院）、国交楼（東院）が拠点です。各個室には電話もつき、インターネットの接続も可能です。教室は国交楼隣接の建物です。広いキャンパスの中で、中国人学生やアジア、欧米からの留学生とのお付き合いも始まります。食事は校内の一般学生食堂で3食ともとることができます。その安さとボリュームに圧倒されるはずです。



◇図書館



◇国交楼



◇国交楼 1 人部屋



◇国交楼 2 人部屋



◇校内病院



◇体育館内のプール



◇白楼



◇白楼 1 人部屋



◇白楼 2 人部屋



◇憩いの場

北京外国語大学 中文学部 東京事務所 Twitter ▶ @bfsu_kousaka

東京と北京から、受験生に役立つ情報を発信中！

現役留学生たち（香坂班）の、日々の出来事や学校・街の様子などのフレッシュな情報を随時更新しているので、現地のリアルなキャンパスライフを感じることができます。もちろん受験情報や、北京情報も掲載中。現役の学生の投稿もあるかも！

Twitterでもっと「香坂班」を身近に

最新の説明会
情報をチェック

北京での現役学生
たちの日常をチェック

香坂班に関する
アレコレをチェック

短期留学・大学院留学のご案内 ▶

北京外国語大学・中文学部では、半年～2年の短期留学を年2回募集しています。高卒資格者で60歳までと、幅広い年齢層に対応して、各留學生のレベルに合わせた講義を受けることができます。留学中は、本科生と同等のサポート体制をとっています。また、大学院博士課程前期・後期の留學生も募集しています。

大学生の海外体験

資格取得をめざす

転職中のスキルアップ

詳しくは下記までお問い合わせください。

北京外国語大学
中文学部 東京事務所

03-3363-0578

歴史と新しさがせめぎあう街

北京

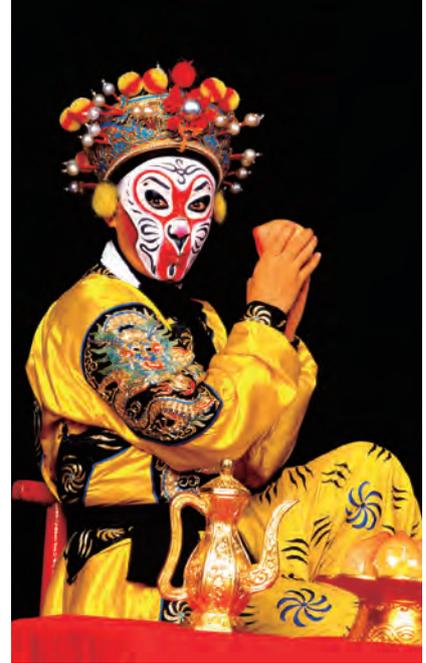
Beijing

北京(ペキン)は、中華人民共和国の首都、中国の文化・政治の中心です。国の直轄市。国の東部、河北省の中央部に位置しています。古くは燕京・北平・大都ともいわれました。

面積約1万6410km²、人口約2153万6千人(2019年)。広さは日本の四国に相当します。

行政機能が集積している他、紫禁城や天安門広場、庭園、古くからの街並みである胡同などがあり海外からの観光客も多く訪れる都市です。2008年には夏季オリンピックが開催され、2022年には冬季オリンピックが開催されたのは記憶に新しいところです。街は現在も発展を続けています。

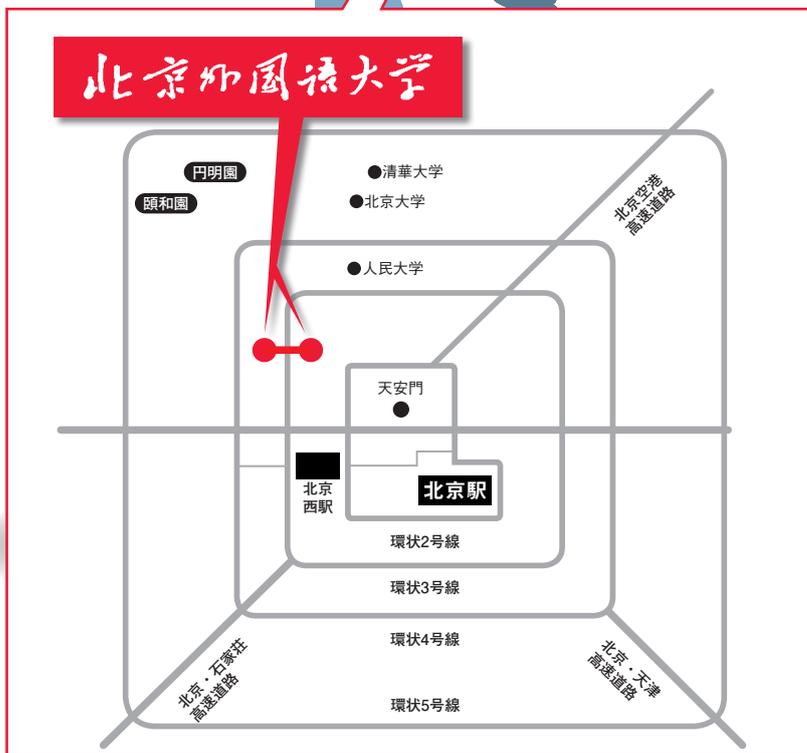
(写真提供は中国国家観光局駐大阪代表処)



北京市の基本情報

面積	約1万6,410km ²						
人口	約2153万6千人(2019年)						
GDP	約23,800ドル/人(2019年)						
行政区	16区	東城区 丰台区 昌平区	西城区 通州区 大興区	海淀区 房山区 平谷区	石景山区 順義区 懷柔区	朝陽区 門頭溝区 延慶区	密雲区
友好都市	東京(1979) ニューヨーク(1980) ソウル(1993) ハノイ(1994) モスクワ(1995) パリ(1997) ローマ(1998) など 55都市						





北京语言大学

中华人民共和国 100089
北京市海淀区西三环北路二号

北京外国語大学

中文学部 東京事務所

特定非営利活動法人 国際交流教育後援会

〒160-0023 新宿区西新宿7-2-10 栄立新宿ビル301
TEL(03)3363-0578 FAX(03)3371-2278
e-mail: info@pekingaidai.gr.jp



学校法人 東京国際学園

東京外語専門学校

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-3-8
TEL(03)3367-1101(代)

WEB www.pekingaidai.gr.jp

f Tokyo Bfsu

北京外国語大学 中文学部 東京事務所 Twitter ▶ [@bfsu_kousaka](https://twitter.com/bfsu_kousaka) P23

短期留学のご案内 P23